# 東通村消防団が被災地へ災害支援
## ～むつ市大畑地区、風間浦村～

台風９号から温帯低気圧に変わったことによる豪雨で、村では倒木や停電はあったものの、人的な被害の報告はなく、不幸中の幸いと言えました。

しかしながら同じ下北郡のなかでも、むつ市大畑地区や風間浦村では、土砂崩れや橋の崩落による道路寸断、断水など甚大な被害を受け、今なお集落が孤立している状況です。

東通村消防団（団長：坂本義彦）は被災地からの要請により、１４日は８名（団長、本団３名、第１分団１名、第５分団１名、第６分団１名、第８分団１名）がむつ市大畑地区、１６日は１９名（団長・本団３名・第２分団６名・第４分団７名・第１８分団２名）が風間浦村下風呂地区へ出向き、郡内消防団と協力し、生活用水の搬送や家屋等の土砂撤去活動を行いました。

郡内消防団が集結し支援活動へ向かう

冠水した危険な道を進む消防団員

１０リットル入り水袋をリレーして運ぶ様子

崩落した小赤川橋の脇に溜まった流木

土砂の撤去を行う消防団員